

あどぼけいと

12・1月合併号 No.193 [2016▶2017]

HSK



1973年1月13日第3種郵便認可 HSK通巻番号537号

発行人=北海道障害者団体定期刊行物協会

発行日=2016年12月10日(毎月10日発行)

編集者=我妻 武

◇特定非営利活動法人 札幌障害者活動支援センターライフ
〒063-0812

札幌市西区琴似2条5丁目3-5 マンションMOMO1F

TEL 011-633-6666 FAX 011-613-9323

ホームページ <http://npolife.net/>

定価 100円

あどぼけいと【advocate】=すべての人がもつ権利を、障害などさまざまな理由で行使できない状況にある人に代わり、権利擁護のための活動を行っている人々の事。

年末年始のご挨拶にかえて

理事長 我妻 武

まずは日頃からお世話になっている個人、団体の皆さま方にお礼申し上げます。いつも変わらぬライフに対するご支援、ご協力に感謝申し上げます。お陰さまでライフとしては大変な事柄もなく年末年始を迎えられそうです。

しかし、私事で恐縮ですが、2016年8月に妻を亡くし、その際にはライフの皆さんには本当にお世話になりました。自分自身の生活の立て直しが急務でしたが、まだ落ち着いていません。しかしながら、自分のことだけを言ってもいられません。ライフの中でも仕事面や生活面で課題を抱えながら暮らしている人たちが大勢います。

自分自身が今のような状況になって、改めてみんなが安心して暮らせる場をどのように作っていくか、そのための準備が2017年の大きな宿題となりそうです。自前の生活する場、仕事をする場という拠点作りについても具体的な構想をしなければならぬと思っています。

そのために、スタッフ、メンバー間で「共働」についてももう一度考え、そのために何をしなければいけないのか、基本となる議論を重ねていかなければいけません。少々遠回りでもこれまで重ねてきた議論を愚直に引き続き行わなければなりません。

ともすれば、知ったつもりになり、理解したつもりになり、上から目線で指導することにならないために。また、単なる権利主張だけで、終わらせないために基本から仕事や生活のことを考えることをみんなで始めたいと思います。

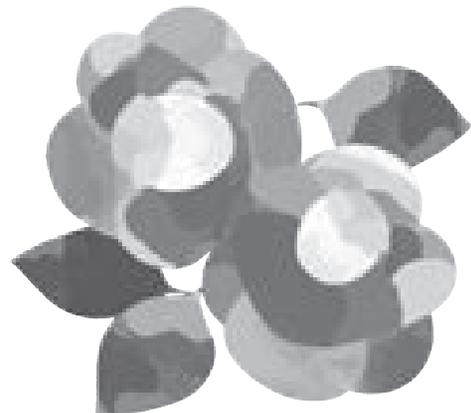
ライフでは、障害者も健常者も、一人ひとりの人権が尊重される社会づくりと、共に働く喜びを得るために引き続き活動をしていきます。

最後になりますが、昨年も紹介した本田宗一郎氏の言葉を再度紹介して結びます。

自動車メーカー・ホンダの創業者である本田宗一郎氏は、『私はうちの会社のみんに、「自分が幸福になるように働け」っていつも言っているんですよ。会社のためではなく、自分のために働けて。』と生前に言っていたそうです。

本田宗一郎氏の言葉を借りて、「自分たちが幸福になるように働こう。そして、それはみんなの幸福にもつながる。」という言葉を引き続き年頭の言葉にしたいと思います。2017年もライフのスタッフ、メンバー一同ともに楽しく仕事をしていこうと思っています。

最後に、すべての皆さまのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げますとともに、どうぞ引き続き、ライフに対する一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。



就労継続
支援事業
A型

共働事業所 きばりや

農業/軽作業

■農業 ■ポスティング ■DM発送 ■軽作業 ■その他委託業務



カフェ・ド・キバリヤ

Cafe de Kibariya

喫茶

■カフェ、ランチ、スイーツなど ■食品販売

往く年 来る年

きばりや
上神田 一朗

今年も気づけばあっという間に師走です。何種類もの野菜の収穫、出荷調整、何万と請け負う軽作業やポスティング、日々慌ただしいcaféのランチタイムなど、ひとりひとりのちからは大きなくても、みんなのちからが合わさったからこそやってこれた、自分ひとりでは気が遠くなることも、仲間がいたからもう一踏ん張り続けてこれたのだと思います。

そんなわたしたちの野菜を購入してくださった方々、Café de Kibariyaに足を運んでくださった方々にこの場を借りてお礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

来年はどういう年になるのか…。世の中、先行き不透明で不安なことばかりですが、こころの暖かさを見失わないで平穏な年になることを願います。

今後ともよろしく願います。



いよいよ冬も近い

カフェ・ド・キバリヤ 小西 学

みなさんこんにちは、小西 学です。いよいよ冬の時期に近づいてきました。

この時期はホットな話題で、私は「本部(ライフ)でストレスチェックがあるから受けんとダメだよ」と聞き、久しぶりにライフに行くことになっていて本当に久しぶりだなと…。無事に終わることができました。

いつも健康診断がある日は有給にしているので変わらずにしていることを願います。



一年って早い

きばりや 岩崎 佑司

2016年もいよいよ終わりが近づいてきましたね。学生の頃に比べて最近特に時間が早く流れている、そんな気がします。

この文章書いてる頃は新年になっていませんが、自分なりに反省をし、来年も元気に過ごせたらいいなと思います。



カフェ・ド・キバリヤ

今月のおすすめ!

《ゆず茶》…………… 330円



馬路村のゆずと蜂蜜でつくった香り豊かなあま〜いゆず茶。寒い季節にぴったりです。ほっこり温まりにいらしてくださいね。



まめとポスティング

きばりや 星 悠

いま、まめの分別をやっています。らいねんのためにです。まめいっぱいです。がんばってまめをがんばっています。まめたくさんできて、おきやくよるこぶとおもいます。

あといよいよポスティングはじまります。





就労継続支援事業B型
共働サービス

たねや

店舗業務/清掃/軽作業

- 自然食品・雑貨などの販売、店舗業務
- 出張販売 ■ 清掃委託業務
- 軽作業

たねやの一年

奥井 忠宏

2016年…新しく仲間になる人、たねやを去っていく人、新しく所長になる人…人の動きだけでもたくさんあった年になり、それを都度、転機と捉えて進んでいく年となりました。ただし、牛歩(笑)

たねやの参加できる人たちで販売会議を毎月行い、それ以外の時間でも言いたいことを言って皆で考える。そういう風習が前よりも根付いてきてうれしいです。たねやの店舗に興味を持ってくれる人も増えました。

高齢化の波がちらほら見えることもありますが、まだまだ元気でチャレンジできる環境を作っていきたいと思います。

個人的には、今から2~3年後にまた大きな転機を迎えるのではと考えていますので、今現在からの勉強やチャレンジでその後が変わってくると考えています。

みんなも一緒に同じことだけじゃなく、新しいことにもチャレンジしていきたい。一緒に間違っ、一緒に悔しがって、一緒に上を目指して、一緒に喜ぶ。そんなたねやに私はなりたい。



たねやについて

増田 真理子

店員はあんまり自信がないなと思えました。私が来る日は月・火・金です、来ない日は水・木です。清掃がある日は行きます。みんなが私に来ると「助かるね」って言われるのがすごく嬉しいです。

私はみんな助かるようにしたいです。



一年が終わり

小野寺 宏基

5時になるとすごく暗くなり1日が短く感じ寒い風も吹くようになってきましたので、もう少しで一年が終わりかなと思います。

それでももう少しで雪がたくさんふり仕事場の雪かきともしなきゃならないと思います。

今年のたねやの反省点は一年を振り返ってみると、頑張って仕事するしぐさとかを見せて欲しいと思いました。

一番なおして欲しいところは、人に何か呼ばれたり何か聞かれたりしたときは、嫌がらずに返事ぐらいして欲しいと思います。

よかったことは出張販売に行くとお客様の前ではちゃんと対応していたことです。折りとかの仕事が入ったら一部の人とかは飛びつくように仕事に入ることです。



Facebook 『共働サービスたねや』のFacebookでも、商品情報などを随時更新していますのでぜひご覧ください。
随時更新中! <https://www.facebook.com/taneya.life> 共働サービスたねやfacebook 検索



就労継続支援事業B型

ヨソ・ブリオ

ひだまり

食品販売飲食業/清掃

- 食堂(ランチ、ドリンク) ■ テイクアウト弁当
- 自然食品、フェアトレード商品販売
- 私立札幌病院床頭台清掃委託業務

今年を振り返って 小野寺 恵

アメリカ大統領選はトランプ勝利で終わりましたが、今年はハラスメントを考えさせられる年になりました。

ハラスメントの定義は、他者に対する行動等が本人の意図には関係なく相手を不快にさせたり尊厳を傷つけたり不利益を与えたり脅威を与えることとあります。

特にセカハラ(セカンド・ハラスメント)について考えてみたいと思います。セカハラとは聞きなれない言葉ですが、セクハラをうけた被害者がその事実を訴えることで逆に他者から圧力などの二次的被害を受けること(被害妄想じゃないか。それくらいは普通あることだから我慢しなさい)等で第三者がハラスメントを繰り返してしまう。いじめも同じでまわりが見て見ぬふりをする事で被害が大きくなっていきます。ハラスメントに気がいたら皆で考え解決していきましょう。

年末の挨拶がこの様な文章になってしまいました。今年一番伝えたいことです。今年も皆さんお世話になりました。来年もひだまり一同明るく元気に頑張ります。宜しくお願いいたします。

お世話になります!

小西 宏和



小西宏和(37才)です。ひだまりではキッチン補助をしています。前は愛知県で車関係の仕事をしていました。

趣味はゲームと歴史ドラマを観ることです。一人暮らしをしているので、料理をおぼえたいと思っています。よろしくお願ひします。

🐾 営業時間のご案内

【月~木曜日】

10:30~17:00 *お食事は11:30からとなります

【金曜日】

10:30~21:00 *お食事・お弁当のラストオーダー16:30まで

感動ポルノかぁ…

児島 義秀

NHKのEテレの情報バラエティー番組「バリバラ」(バリアフリー・バラエティーの略)で「検証!『障害者×感動』の方程式」と題した生放送した。

「清く正しい障害者」が頑張る姿を感動の対象にすることを「感動ポルノ」と表現し、「感動は差別だ」との障害者の声を伝えた。同時間帯は日テレ系で障害者の姿を伝えるチャリティー番組「24時間テレビ」が放送中だった。

私は『前から思ってたんですが、24時間テレビとぶついたらおもろいだろうなあ、とうとうやったか!』と。24時間テレビは、まあ再現?ドラマもビジュアル的にアイドルを使ってイケてるし、綺麗に見せてるからね?

出演者は「笑いは地球を救う」と書かれたそこのTシャツ(欲しい!)姿で登場した。難病の大橋グレース愛喜恵さんを主人公にした模擬ドキュメンタリーも流した。生活の大変さや障害者になった衝撃、明るく前向きな姿を強調。本人の実感や意思を無視して「感動ポルノ」に仕立てられるさまを示した。会話を全て消し、それなりの音楽を流すと「感動ドキュメンタリー」が完成する。会話は『お腹すいた、寒いから早く帰りたい、あの人かっこいい。』といった普通のたわいもない話です。

出演した脳性まひの玉木幸則さんは番組内で「(障害者と健常者が)同じ人間として怒ったり笑ったり、思いを重ねることがホンマの感動。一方的な感動の押しつけは差別だ」と話した。

普通に歩いてるだけで、「大変だねえ、頑張ってるね?」と言う言葉をかけられる事がありますが、『いやいや、大変だけど、頑張ってるねえし、普通に生活してるだけなんですけど…』そう見えちゃうんですね!笑



定休日

土曜・日曜・祝日・年末年始

*イベントなどにより変動する場合があります



札幌市リユースプラザ
厚別地区リサイクルセンター併設

環境事業／ごみ減量活動

- 家具の洗い・簡易修理
- 資源物回収
- 木製家具や子供用遊具などの販売
- リユース自転車抽選販売
- 環境イベント、講座など

札幌市リサイクルプラザ

発寒工房

環境事業／障害者・高齢者雇用促進

- 木製家具や子供用遊具の修理・提供
- 自転車の修理・提供

元気が出る職場に ✨

発寒工房 ジョン ウルク

ライフが発寒工房の委託事業を通して何が出来るかはいつも考えるテーマの一つです。委託事業の誠実な実行、障害者の自立支援、就労支援、共働事業所としての意義など多角的な面から考えます。

今年は他事業所また一般の見学者が思う程数が伸びなかったです。他の目線で工房をどういうふうに位置付けて行くのかは課題として浮かび上がっています。工房における就労活動は長期的に一般就労に向けた中間の役割があるのではないかと思います。そんな訳で障害者の一般就労活動を年度当初に始め

ました。当人と緊密に進めて行きながら、ゆっくりと地域活動を通して障害者就労の理解が広がることを願っています。今後も皆さんの就労活動に自信を持ってもらい未知の経験を恐れず淡々と夢を語れるよう一緒に歩みたいと思います。

今年は発寒工房の委託事業が2期最終の3年目になり、来年は新たな入札を抱えています。2017年も皆様の御指導御鞭撻をよろしく願いたします。



2016年を振り返って！ ✨

リユースプラザ館長 松永 クニ子

今年もこの原稿を書く時期となりました。平成29年3月31日で2期目の業務委託が終了します。あっという間の6年でした。平成29年度からの業務委託の入札は3月開札とのこと。どうなるのかな？とドキドキです。

リユースプラザも各地区リサイクルセンターも市民

に必要とされる施設になっていると感じます。大型ごみとして出される家具類が、リユースされて市民のご家庭で活躍しています。値段が安いので、新生活を始める学生さんや社会人1年生、そしてこの頃では新婚さんや札幌に引っ越してきたという方々の購入が増えて

います。皆さん「また、来ます!」と言ってくれます。

更に厚別区役所では、転入された方へ厚別区ガイドやごみ分けガイドをお渡ししています。その時に引越しのダンボール、資源ごみを土日も持ち込み可能な厚別地区リサイクルセンターを紹介して下さり厚別区民になったばかりの方々に大変喜ばれることが多いです。

厚別区役所との連携で夢市場あつべつに出展、青少年科学館の環境科学展で工作教室を行うなど着々

と厚別区に根ざしています。イベントや講座・教室の開催で、全市に「リユースプラザ」の認知度が広がっていると感じます。遠く南区や手稲区から家具の購入に来る方も増え、その方々が家具や自転車のごみ、資源物の回収を周りの方々に紹介してくれる!口コミの力がすごく大きいです。

障害のある方と共に働く施設であることの認知度が、更に広がることを2017年に期待しています!

2016年のリユースプラザ職員の抱負達成度と2017年の抱負 ★2016年の抱負は、過去のあとぼけで確認を!



西田 大作

達成度:50%

抱 負:元気に明るくハツラツと!!

澤田 茂則

達成度:74%

抱 負:いつも元気で明るく皆の為、自分の為に生活する。

久保 俊一

達成度:65%

抱 負:昨年に引き続き80%を目指し丁寧な仕事に心掛けます。

島田 博明

再度ライフ(リユースプラザ)に勤めることができ幸せに思っています。

抱 負:来年も仲間と一緒に頑張っていて楽しみながら市民のために仕事(資源物の回収等)をやり遂げたいと思っています。

工藤 昌幸

達成度:30%

抱 負:健康に留意して元気に仕事ができるようにしたいです。

川村 公穂

達成度:今回は職場に必要な人間になる! 達成度は70%弱

抱 負:洗い3年。色5年。家具の修理は30年。洗いを極めよう!

小野 克代

達成度:80%

抱 負:嵐のコンサートで背中と足を痛めたので今年には鍛えます!(仕事にも役立ちます!)

松永 クニ子

達成度:完璧メイクは無理だったので~20%

抱 負:家具の積み込みをお手伝いした時に、体力の衰えを感じました~身体鍛えます!!





札幌市障がい者協働事業所

共働事業所 もじや

印刷事業

- 各種デザイン ■各種印刷 ■その他企画・制作
- グッズ・ノベルティ ■看板・屋外広告 ■のぼり・横断幕
- テープ起こし ■各種データ入力管理

2016から2017へ

星 力雄

まずは本年一年、もじや、そしてライフに縁していただいた方々にお礼申し上げます。一年間、誠にありがとうございました。

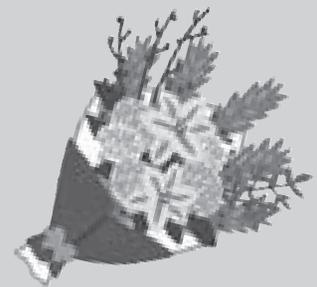
明年はライフ全体として一つの転換期を迎えようとしているように感じます。夢の夢としか考えていなかったライフの自社ビルが現実味を帯びて、いよいよ明年の2017年に本格的に着工か?というところまで来ているようです。皆さんはどのような気持ちを抱いているのでしょうか。更にライフ内のいくつかの委託事業の継続の方も心配の一つです。

でもライフの理念である「共生・共働」を胸に、力合わせ「ライフ」で共々がんばっていきましょう。

個人的には本年は激動の一年でした。皆さんに助けていただいた一年でもあり、そして妻の大手術もありました。終わってみれば流れるような一年でしたが、振り返ってみれば瞬間瞬間は結構ハードな日々でした。さて明年はどんな出来事が待ち受けているのか?

最後になりますが、この文章に目を通していただいた皆様、そしてもじや、ライフを支えていただいた皆様、本当にありがとうございました。

明年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



🏠 一年を振り返って 野崎 友宏

本格的な冬も到来し、厳しい季節となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

私も「たねや」より「もじや」へ異動して、早一年が経ちました。この一年を振り返ると、初めての印刷業界での仕事に四苦八苦したり、生まれて初めての手術を経験したりと、初めてづくしの一年だったように思われます。そんな中で改めて感じたことは、「人との絆の大切さ」であります。

例えば、たねやのみんなとは仕事等を含めて様々な時間を過ごしてきたこともあり、そこで培った絆が生かされて、異動後でも何かあった際には支えてもらえたり、もじやにおいては、自身の至らない点が多くありながらも温かく支えてもらって何とかやってこれたりと、人との絆や関係の大切さを改めて感じた一年でありました。

自分自身、今まではどちらかというと「支えられる側」だったことが多いようにも思いますので、2017年はみんなを「支える」側になれるよう、引き続き精進して参ります。



年末年始休業 のお知らせ

共働事業所もじやは、市民活動プラザ星園の休館期間に合わせて下記の期間を年末年始休業日とさせていただきます。休館期間は施設への立入りもできませんのでご注意ください。ご不便をおかけしますが、何卒ご理解いただきますようお願いいたします。

休業日 2016年12月28日(水)～2017年1月3日(火) ※新年は1月4日(水)より通常営業



生活介護事業 こころや

お米販売／軽作業

- レクリエーション
- アート活動
- お米の卸し・販売
- 軽作業

活動報告と来年の抱負 田中 伸和

今年も多くの人達に助けていただき、活動をする事ができました。関わってくださっている方、応援してくださっている方々に本当に感謝しています。

今年はこちらでのイベントや外出等、余暇活動を多く行う事ができました。ボーリング大会や博物館などの見学、映画鑑賞やDVD観賞会と、色々な事を平日の日中に出来た事は、仕事という事に意識の高い高齢なメンバーは、とても新鮮だと言っていました。

それぞれ見つけたり、思いついた事を提案してもらい、行きたい、やりたい人が参加をする。提案や発言の出来ない人に対しては別メニューと一緒に考える、となっています。

元気であれば提案も参加もできますが、日々感じる健康状態や心身状態の衰えに対して多くの時間を共に過ごす事ができる人間として、どう感じていけば良いのか、これからも考えていかなければならないと思います。トラブルもまだ多く、課題はまだあります。

来年も課題や問題に向き合いながら、活動をしていきたいと思しますので、どうぞ宜しくお願い致します。



みつちゃん

勝手にどうぞ〜!

今月のゲスト/こころや 大堀 昌彦

田中:写真撮りますね〜

① 指名手配のかい(笑)

指名手配じゃないよ〜

② どこで生まれたの? くしろ

③ どうして札幌にきたの? 追い出されたの?

違います、知り合いと母親がいるから

④ ライフにはどうして来たの?

お母さんの知り合いの息子さんが石澤さんの知り合いだから。よくわかんないけど

⑤ いつも何をして過ごしているの?

ラジオ、本を読んだり

⑥ ライフ(こころや)では何をしていますか?

皆と仕事をしている

⑦ 楽しいかい? 楽しいです、ごめん、楽しいです

⑧ 病院はどこに行くの? 大きい病院、大野病院

⑨ どこが悪いの? 胃が悪くて、血糖値が気になる

⑩ 頭でしょ? NON!違います

⑪ 食べすぎと言ったけど何を食べてるの? 好きなものは?

おやつ、肉、ハンバーグの食べすぎ。岡林さんの言っている事は当たっていますよ

⑫ 話を聞いたけどヤクザ、警察は知り合いなの?

ライフに来る前に少年補導員をやっていましたが、ヤクザと警察は知り合いではありません

⑬ 田中やヘルパーに電話してみてるけど寂しいのかい?

違います

⑭ ひまつぶしかい? 違います

⑮ どうして電話するの?

ストレス解消のためです(周囲に笑いがおこる)

⑯ 石澤さんに電話すれば良いのでは?

電話番号知らないし、付き合っていない

⑰ 田中さんとは付き合っているの? はい

⑱ 田中さんを愛しているのかい

愛してはいないけどストレス解消のために電話しています。

吉田:それも一つの愛ですね

⑲ 木谷さんや齊藤さんに電話するのは愛しているから?

違います、私は関係ありません

⑳ (少しあきれて)木谷さんには料理を作ってもらっているのに関係ないのかい?

(声が出なくなる)だけど助かりますよ、齊藤さんは妹なんです。

㉑ ヘルパーさんもヒマつぶしな関係なのかい

(小さな声で)違いますよ〜齊藤さんとは妹みたいだ

㉒ みんなから怒られているみたいだけど、どう思う?

皆と同じ仲間だから付き合っていくしかない

小黒:怒られている件に関しては?

㉓ 怒られていると思っていないんでしょう? 自覚はあるよ!

㉔ もういいかい? もういーよー

㉕ あまり嘘はつかないほうがいいよ だいじょーぶでーす

㉖ おもしろいかい?

吉田:おもしろいです。

小黒:田中さんとの関係がストレス解消の関係なのが面白かったです

㉗ このへんでおひらきです

大堀 昌彦さん、ありがとうございました!



札幌市委託事業

アウトソーシングセンター

元氣ジョブ

マッチング事業

- 民間・官公庁への営業活動
- 受注した業務の振り分け
- 授産品の販路拡大



公平 浩幸

私事ですが今年2016年8月31日に男の子で3088kgの第3子が生まれました。生まれてくるまではとても不安でした。第2子の出産時には妻が大量の出血をして輸血までしたからです。

今回の出産時は民間の病院ではなく市立病院での出産となりました。その他、妊娠8ヶ月目に定期健診で子どもの心臓に異変があり、ちょっとした精密検査を行うことになり結果が出るまでは色々なことが頭を過ぎり中々眠れませんでした。結果は良好で心配することなく母子ともに無事に出産しました。兄妹たちも喜んでいました。

しかし産休後には共稼ぎの私達は第3子も保育園に預けなければなりません。私の両親は他界して妻の両親は地方に住んでいる為、どうしても保育園に預けるしかないので。近隣の保健センターでの対応も様々でしたが、待機児童の現状をもっともっと理解してほしいものです。

このままだと子どもを産んでも自分の生活を苦しめるとか、また結婚すらしない人達が増えて衰退していく国になると思います。一過性みたいな出来事

に何千億円かけるよりも継続して必要な物事にもかけてほしいものです。いま、男性の平均寿命が80歳、女性の平均寿命が86歳となっていますが、私自身(男性)で言えば第3子が成人になる20年後には、私自身は68歳となりますが不安を感じています。

なぜなら、日本の人口減少に歯止めが利かず1億人を下回る予想も出ています。私が平均寿命まで生きているかはわかりませんが、目に見えないものを背負わされて生きていく子どもたちがかわいそうで不安です。

私が家に帰宅すると10歳の長男が玄関先でカバンをもって「おかえり」って言ってくれます。その先にはおませな4歳の長女が「おかえり」って言ってくれます。またその先には、第3子の次男がギャーギャー泣いていますが「おかえり」って言っているはずですよ。

子どもたちのおかげで日々、幸せを感じて過ごしています。私も含めて色々な人たちが真剣に明日へ繋がる未来予想図を考えていくべきだと思っています。



外注したい業務のある企業様に、その業務ができる施設をご紹介します！

役務 パソコン作業／テープ起こし／封入／シール貼り／草刈り／公園清掃／ポスティング／建物清掃 など

授産 印刷／ノベルティー制作／木工品／革製品／石鹸／パン／ケーキ／クッキー／野菜／お弁当 など

販売 出張販売／イベントなどでの出張販売／バザー など

その他さまざまなお相談に応じますので、

詳しくは、元氣ジョブまでお問い合わせください！(TEL:011-596-6581)

～施設紹介やイベント情報掲載！～ **元氣ジョブブログ** <http://www.genkijob.jp/blog/>





ヘルパー派遣業務・在宅介護支援
ヘルパーステーション

ゆい
繭結

ヘルパー派遣業務／在宅介護支援

- 居宅介護 ■訪問介護 ■重度訪問介護
- 介護予防訪問介護 ■福祉有償運送
- 行動援護 ■同行援護 ■移動支援

「介護離れ」を防ぐために…

所長 佐々木 泰彦

介護職員、2025年に37.7万人不足

※文章は介護ニュースからのデータを簡単にのせたものです。

厚生労働省は6月24日、「2025年に向けた介護人材にかかる需給推計(確定値)について」を公表した。これによると、2025年度に介護職員が約253万人必要になるのに対し、供給の見込みは約215万人で、37.7万人不足するという。

都道府県別では、2025年度に介護職員が最も不足するのは宮城県で充足率は69.0%だった。続いて、群馬県が73.5%、埼玉県が77.4%、栃木県が78.1%だった。なお、充足率が最も高かったのは島根県で、98.1%だった。佐賀県が96.0%、鹿児島県が95.7%と、九州では9割を超える県が多かった。これからの需給ギャップを踏まえ、都道府県においては、第6期介護保険事業支援計画に需給推計結果に基づく需給ギャップを埋める方策を位置付け、2025年に向けた取り組みを実施。国においては、今次常会に提出中の「社会福祉法等の一部を改正する法律案」による制度的対応や、都道府県が地域医療介護総合確保基金を活用して実施する具体的な取り組みなどを含めた施策の全体像(「総合的な確保方策」)を取りまとめ、2025年に向けた取り組みを総合的・計画的に推進することとしている。

今年も後わずかになりました。今年は自然被害が多かった年だったと思います。熊本で震度7の地震に見舞われ、北海道では台風10号の大雨で空知川の堤防が決壊し、南富良野町が水害で大きな被害に見舞われました。

介護の現場では在宅の支援がさらに大変な状態で、北海道も、2025年頃までに12,000人以上の介護士が不足し、充足率は88.8%と予想されております。

何度も「ヘルパーがない」「どうかならないのか」と各事業所との交流をしていると、出てくる言葉が皆同じ悩みを抱えています。

単純に時給が安いからだけの問題ではなく、利用者がヘルパーを家政婦みたいに何でもやってもらおうとすることとか、利用者も今の介護離れがなぜなのかを考えなければ一人暮らしが難しくなると思います。当事業所

も今年2人の職員が退職し、更に今いる職員、ヘルパーに負担が掛かっています。僕自身も介護を受ける側でもあります。現在50人の利用者の支援にも支障をきたしています。他の事業所はヘルパーがない事が原因で縮小せざるをえないとか、条件を変更し重度訪問の利用者を受けないところもあります。

しかし、数年前から在宅介護・支援を訴え続けてきている自分としては、障害あるなし関係なく地域で暮らせるように、協力してくれるヘルパーの考え方の根底にある今までは違う「思い」を利用者たちに伝え、その変化に対応できるように両方の立場で理解しあえるようにしていきたいと思っています。

今年も一年大変お世話になりありがとうございます。来年も宜しくお願い致します。



さいとうの
ヘルパー 7 7 講座

介護職は記録を書くことが求められる専門職

対人援助業務のスタッフにとって「記録」は欠かせない重要な業務です。利用者の状態は、個人因子・環境因子のさまざまな影響を受けて、良い状態になったり悪い状態になったりといった変化が見られます。「観察」あるいは「聴取」を行い「正確」な「事実」を記載することが必要です。記憶が確かなうちに書くこと、事実と判断をミックスしないことがポイントとなります。記録は、証拠を残す目的もありますが、自立支援の方向性を決める大切な資料でもあり、計画の見直しが必要なことを教えてくれる大切な気づきの要素が詰まっているものです。よく言われる5W1H(Who,Where,When,What,Why,How ※だれが、どこで、いつ、何を、なぜ、どのように)で記録することを習慣づけ、目的である自立支援に役立てることを忘れてはなりません。

11月号に続いて、ライフから参加したみなさんの感想を掲載します。

2016年9月24日・25日

第33回共同連全国大会大阪大会に参加して

共同連全国大会大阪大会に出席して

ひだまり 小野寺 恵

分科会は社会が人を障害化するというテーマでした。最初に共同連代表の堀さんのお話でした。

母親が身体障害者という入部正也さんのお話とお母様のDVDを観ました。大変不便な生活の中政治家になるなど積極的に社会に参加して楽しい人生を送っていたのだと思いました。その中で印象に残った言葉がありました。「障害のある子供を産みたかったとお母さんが思っていたという話です。なぜなのでしょう？」親子が互いに気持ちが分かり合えるからなのかと考えたりしました。

社会が人を障害化するとは社会的障壁を受けている人いるならばそれは差別でありその障壁を取り除くのが社会(人)なのだと改めて思いました。

障害のあるなしではなくお互いに理解しあえる(病気に関しての理解ももちろん)社会にしていかなければならないと思いました。

最後に被災地・福島・熊本・阪神の話を書きました。まだまだ復興は遠いのかなと感じました。特に原発のある福島は先が見えていないのです。



共同連大阪大会に行ってきました

ヘルパーステーション繭結 南陽二郎

道外での共同連大会は自身にとっては今回で2回目となり、5年前だったかの時は東京の共同連大会に参加し、今回は大阪の共同連大会に参加した。

前回は今回もヘルパーの仕事も兼ねながらの参加となった。車椅子を押しながら同行ということで、前日に整体に行き、筋肉をほぐして準備万端で3泊4日に励んだ。

今回は大阪ということで、さすが都会らしく、会場はとても大きな会場だった。国際障害者センタービッグアイという会場で、バリアフリーの宿泊施設も兼ねた立派な会場だった。全国各地から400人以上が参加しており、大きな会場はあつという間に埋まり、第33回共同連大会が始まった。

1日目から分科会があり、第4分科会「共働」というテーマに参加した。豆腐屋に弟子入りし、共同作業所とした「ちまちま工房」、介護職を辞め、地域にて便利屋事業をしている「コモンズハート」など、色々な事業所の共働事業の話がとても興味を引く内容でした。特に便利屋をしている方の話は元ヘルパーとしての経験を生かしてということもあり、介護職でのいわゆるグレーゾーンも喜んでできるという、ヘルパーからしてみればそういう地域密着の形もあるんだなと思わせる内容でした。

障害あるなしも関係なく、たくさんの出会いや縁を大事にし、共に働いていく素晴らしさを改めて考えさせられ、3泊4日の移動の多い日程でしたがヘルパーの仕事としても無事に終了し、様々な体験ができ、非常に濃い3泊4日でした。



平成28年度産低農薬米『ゆめぴりか』 年間契約販売のご案内

年間契約
受付中!

新米入荷

今年も美味しく実りました

ころやでは、ご注文をいただいてから精米し、お届けしております。精米したての新鮮なお米の美味しさを、ぜひご賞味ください。



北海道の優良品種
極良食味米

3kg 1,500円
5kg 2,500円

契約農家による低農薬米 だから安心・安全—

北海道勇払郡厚真町で、自然と付き合いながら農業を続けて50年、本田農場の『ゆめぴりか』を使用しています。

山深い厚真川の水田用水を利用し、除草剤・イモチ防除剤を各1回しか使用しない低農薬栽培をすることで、安心・安全な美味しい米づくりに取り組んでいます。



お客様のお好みに応じて
精米いたします

玄米

7分づき

白米

美味しくて栄養たっぷりの「7分づき」

玄米と白米の間のお米で、両方の良さを味わう方法が「7分づき米」です。玄米の栄養素と白米の美味しさの「いいとこ取り」として今大きな注目を集めています。白米と比べるとビタミン・ミネラル・食物繊維を豊富に含んでいるため栄養面でも優れています。

年間契約販売は10kg単位のご注文からとなります

《有効期限》

2016年10月1日～2017年9月30日の1年間

5%
OFF

60kg以上年間契約をしていただくと、値段より5%引かせていただきます。

通常30,000円が → 28,500円

1,500円OFF!

送料
無料

年間60kg以上ご契約のお客様は、配送料無料とさせていただきます。

※対象は琴似エリアのみとさせていただきます。周辺応相談。

年間契約をご希望の方は、ころやまでご連絡ください。FAXまたは郵送にて申込書を送付させていただきます。

お買い求め・年間契約のお申込みは



生活介護事業

ころや

札幌市西区琴似2条5丁目3-5 マンションモモ1F

TEL 011-633-6666 FAX 011-613-9323

記入日 月 日

平成28年度産低農薬米『ゆめぴりか』年間契約販売申込書

ご契約者	フリガナ					
	お名前					
	住所	〒	—			
	電話番号	()	—	FAX		
		携帯電話				
お届け先	<input type="checkbox"/> 申し込み住所と同一 <input type="checkbox"/> その他（下記に記載の住所） 店頭受取（いずれかに○）【こころや・たねや・ひだまり】					
	〒 —					

契約数量	年間	Kg
------	----	----

お支払い方法	<input type="checkbox"/> 現金支払（ご来店予定日 月 日） 営業時間：平日10:00～17:00				
	<input type="checkbox"/> 銀行振込（ご入金予定日 月 日）				

振込先	銀行名	<input type="checkbox"/> 札幌信用金庫 琴似支店	口座番号	普通 4297231	
	口座名	特定非営利活動法人 札幌障害者活動支援センターライフ こころや			
	銀行名	<input type="checkbox"/> 北洋銀行 琴似中央支店	口座番号	普通 4660616	
	口座名	特定非営利活動法人 札幌障害者活動支援センターライフ こころや			
	銀行名	<input type="checkbox"/> ゆうちょ銀行	口座番号	振替口座 02710-4-63485	
	口座名	NPO札幌障害者活動支援センターライフ			

※振り込んだ銀行名にチェックを入れてください。

申込書
郵送先

生活介護事業 こころや
〒063-0812 札幌市西区琴似2条5丁目3-5 マンションモモ1F **TEL** 011-614-1871

FAX (011)613-9323

		事務記入欄				
こころや記入欄	価格	契約表	弥生入力	入金	日付	受付担当者

ライフ事業所一覧

- ◇NPOライフ本部事務局
TEL 011-633-6666 FAX 011-613-9323
共働事業所きばりや
TEL 011-644-5533 FAX 011-613-9323
こころや
TEL 011-614-1871 FAX 011-613-9323
〒063-0812
札幌市西区琴似2条5丁目3-5 マンションMOMOI1F

- コン・プリオひだまり
TEL 011-615-4131 FAX 011-615-4132
〒063-0812
札幌市西区琴似2条3丁目2-37 サンハイム1F

- 共働サービスたねや
TEL 011-613-0611 FAX 011-644-0088
ヘルパーステーション繭結(ゆい)
TEL 011-623-2505 FAX 011-644-0088
〒063-0804
札幌市西区二十四軒4条6丁目5-32 テラ二十四軒1F

- アウトソーシングセンター元気ジョブ
TEL 011-596-6581 FAX 011-596-6582
〒064-0808
札幌市中央区南8条西2丁目5-74 市民活動プラザ星園103

- 共働事業所もじや
TEL 011-596-6583 FAX 011-596-6584
〒064-0808
札幌市中央区南8条西2丁目5-74 市民活動プラザ星園104

- 相談室らいふ
TEL 080-6076-1474 FAX 011-596-6584
〒064-0808
札幌市中央区南8条西2丁目5-74 市民活動プラザ星園203

- Cafe de Kibariya(カフェ・ド・キバリヤ)
TEL・FAX 011-758-6533
〒060-0808
札幌市中央区北8条西3丁目 札幌エルプラザ内3F喫茶コーナー

- 札幌市リユースプラザ
TEL 011-375-1133 FAX 011-375-1155
URL <http://www.reuseplaza.jp>
〒004-0003
札幌市厚別区厚別東3条1丁目1-10

- リサイクルプラザ発寒工房
TEL 011-662-7815 FAX 011-662-7816
URL <http://www.reuseplaza.jp/10hassamu.html>
〒063-0835
札幌市西区発寒15条14丁目2-30

1月 イベントカレンダー

- 7日 **ライフ本部**
ライフ2017年新年会
ターミナルプラザことにパトス
10:30~15:30

- 24日 **たねや**
カイマチバザー出店
札幌駅前交差点広場(東)
10:00~17:00

- 25日 **水**

年末年始休業日のお知らせ

2016年**12月30日** (金) から
2017年**1月3日** (火) まで

上記の期間は年末年始につき休業とさせていただきます。
ご不便をおかけいたしますが何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

最新の情報は、<http://www.npolife.net>
ホームページを
ご覧ください!

《NPOライフブックレットのご紹介》

誰もが働ける社会を

講座「障害者の雇用を考える社会的事業所の役割」報告集

震災復興は
雇用の創出から
いまこそ社会的事業所の
出番です!

社会的困難を抱える人たちとの「共働」をめざす、「社会的事業所」制度の法制化は急務であります。社会的事業所とは何か?その理念と実践の取り組みが解りやすく語られています。

NPOライフブックレットNo.2
A5判 140ページ **定価 1,000円**(送料別)

ブックレットのお申込みは、NPOライフ本部事務局まで!
メールでのお申込みは ⇒ honbu@npolife.net

ご協力ありがとうございます(順不同・敬称略)

アドボケ購読料 若松 修 川村 功 高野 百合子 津富 広 原田 誠司 和島 正博

寄付金 若松 修 長崎 昭子 川村 勇 現田 友明 我妻 武 (株)特殊衣料 原田 誠司 和島 正博 福田 敏夫

維持会員会費 横路 由美子 **賛同会費** 若松 修 川村 功

ライフカンパのご案内 ~だれもが地域であたりまえに暮らし、働くことができる社会を作ろう~

ライフは障害の種別を超え、「働きたい」と願う人の気持ちを繋ぐために25年以上活動を続けてきました。これからも、障害のある人ない人をはじめ、社会的に不利な状況にある人たちも含めた、共に働き共に生きていく「社会的事業所」づくりをすすめていきます。ライフの活動に共感してくださる皆様方からの応援を是非ともお願いいたします。

お振り込み先	口座番号/加入者名
北洋銀行	琴似中央支店 普通預金 4606735 特定非営利活動法人 札幌障害者活動支援センターライフ 理事長 我妻 武
札幌信用金庫	琴似支店 普通預金 3296744 特定非営利活動法人 札幌障害者活動支援センターライフ 理事長 我妻 武
ゆうちょ銀行	振替口座 02710-4-63485 NPO札幌障害者活動支援センターライフ

月替わりコラム
~私のオススメ~

広がる世界/ゴールデンボンバー

Cafe de kibariya 門田 輝美

ゴールデンボンバーと言えばふざけたイメージで有名ですが、なんだ?この曲は?と思うほどくだらない曲もあれば、時折心にふか〜く染み渡る歌詞もあります。

この「広がる世界」もその中のひとつで、ソチオリンピックスノーボードの角野友基選手が試合前には必ず聞くとする曲です。私もこの曲は子供に聞かせたい曲でもあります。また、疲れた時や苦しい時には「+ザ・V系っぽい曲+」や「今夜も眠れない」という曲を聞いてテンションをガンガンあげて乗り切っています。

是非皆さんも鬼龍院翔の世界のギャップにはまってみてはいかがですか?元気になりますよ〜!!



収録: ゴールデンボンバー
ゴールデンアルバム/2012年

やり残した事ばかりじゃないか?
明日があるからと諦めてないか?
息をしているという事が
とんでもなく奇跡だろう
いかに時間を無駄に生きていた?
いかに自分を無駄に生きていた?
残された時間の中で
何をすべきだろう?

編集後記

皆様にとっての2016年はどんな一年でしたか。私は自分の生活に追われた一年でした。年齢的なこともあります。昨年は両親の入院と介護、そして2016年は父の入院と妻の介護でした。と言っても車イスの私が出来るとはたかが知れていますが、まだ虚脱感があり、うろろろしています。生活の方も少しずつ落ち着いてきたところですが、この冬が少々大変かもしれません。ありがたいことに色々な方々から慰めの言葉を頂戴します。紙面を借りて感謝申し上げます。体重も少し減ったような気がしますので、この年末年始には老人ホームから父を連れてきて、寝正月しながら体重を挽回できればと思っています。2017年もよろしく願いいたします。(タケ)

おどろけ
12・1月号
No.193 定価 100円

2016年12月10日(毎月10日発行) HSK通巻番号537号 1973年1月13日第三種郵便認可 発行人=北海道障害者団体定期刊行物協会
編集者=我妻 武
◇特定非営利活動法人 札幌障害者活動支援センターライフ
〒063-0812 札幌市西区琴似2条5丁目3-5 マンションMOMO1F TEL 011-633-6666 FAX 011-613-9323
E-mail honbu@npolife.net ホームページ http://npolife.net/ 郵便振替口座 02710-4-63485